

令和 **7** 年度 年間授業計画 教科 **外国語** 科目 **英語コミュニケーションⅢ**
 教科: **外国語** 科目: **英語コミュニケーションⅢ** 単位数: **3** 単位

対象学年組: 第 **3** 学年

教科担当者:	河内 裕貴子	深津 香奈子	宮嶋 美絵	神沼 汐里				
使用教科書:	BLUE MARBLE English Communication Ⅲ (数研出版)							

教科 **外国語** の目標:

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 **英語コミュニケーションⅢ** の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えあったりする力を養う。	コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 (や)	話 (発)					
1 学 期	単 元 1 A Chance for Everyone to Shine	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・ 指導事項					【知識及び技能】				
	文章を読み取るために必要な語彙を理解し、それらを活用して在留外国人について書かれた論証文を読み取る技能を身につける。	【国際・人権】					①文章を読み取るために必要な語彙を理解する。②語彙を活用して在留外国人について書かれた論証文を読み取る技能を身につけている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	10
	リテリングをするために、在留外国人について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉える。	教科書・副教材等					リテリングをするために、在留外国人について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】				
	リテリングをするために、在留外国人について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとする。	リソースの調査					リテリングをするために、在留外国人について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。				
	単 元 2 Protecting Our Brains from Smartphones	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・ 指導事項					【知識及び技能】				
	文章を読み取るために必要な語彙を理解し、それらを活用してスマートフォンの使い過ぎの弊害について書かれた論証文を読み取る技能を身につける。	【脳科学・心理】					①文章を読み取るために必要な語彙を理解する。②語彙を活用してスマートフォンの使い過ぎの弊害について書かれた論証文を読み取る技能を身につけている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	10
	リテリングをするために、スマートフォンの使い過ぎの弊害について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉える。	教科書・副教材等					リテリングをするために、スマートフォンの使い過ぎの弊害について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】				
	リテリングをするために、スマートフォンの使い過ぎの弊害について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとする。	リソースの調査					リテリングをするために、スマートフォンの使い過ぎの弊害について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。				
	定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説							○	○		
	単 元 3 Wrapping: Reinventing a Cultural Tradition	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・ 指導事項					【知識及び技能】				
	文章を読み取るために必要な語彙を理解し、それらを活用して「包装」の文化の今昔について書かれた論証文を読み取る技能を身につける。	【文化・環境】					①文章を読み取るために必要な語彙を理解する。②語彙を活用して「包装」の文化の今昔について書かれた論証文を読み取る技能を身につけている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	10
	リテリングをするために、「包装」の文化の今昔について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉える。	教科書・副教材等					リテリングをするために、「包装」の文化の今昔について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】				
	リテリングをするために、「包装」の文化の今昔について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとする。	リソースの調査					リテリングをするために、「包装」の文化の今昔について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。				
	単 元 4 Paving the Way to a More Inclusive Society	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				

令和 **7** 年度 年間授業計画 教科 **外国語** 科目 **英語コミュニケーションⅢ**
 教科： **外国語** 科目： **英語コミュニケーションⅢ** 単位数： **3** 単位

対象学年組：第 **3** 学年

教科担当者：	河内 裕貴子	深津 香奈子	宮嶋 美絵	神沼 汐里				
使用教科書：	BLUE MARBLE English Communication Ⅲ (数研出版)							

教科 **外国語** の目標：

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 **英語コミュニケーションⅢ** の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り、発表）、書くことを通して、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えあったりする力を養う。	コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書				
【知識及び技能】	・指導事項									
文章を読み取るために必要な語彙を理解し、それらを活用して点字ブロックについて書かれた論証文を読み取る技能を身に付ける。	【社会・福祉】									
【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	○	○	○	10
リテリングをするために、点字ブロックについて書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉える。	教科書・副教材等									
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）									
リテリングをするために、点字ブロックについて書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとする。	リソースの調査									
定期考査（第1学期期末考査）/返却と解説							○	○		2

令和 **7** 年度 年間授業計画 教科 **外国語** 科目 **英語コミュニケーションⅢ**
 教科 : **外国語** 科目 : **英語コミュニケーションⅢ** 単位数 : **3** 単位

対象学年組 : 第 **3** 学年

教科担当者 :	河内 裕貴子	深津 香奈子	宮嶋 美絵	神沼 汐里				
使用教科書 :	BLUE MARBLE English Communication Ⅲ (数研出版)							

教科 **外国語** の目標 :

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 **英語コミュニケーションⅢ** の目標 :

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えあったりする力を養う。	コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 (や)	話 (発)					
2 学 期	単 元 5 Discovering Your Answers Through Art Thinking	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	文章を読み取るために必要な語彙を理解し、それらを活用して「アート思考」について書かれた論証文を読み取る技能を身につける。	【自己啓発・芸術】					①文章を読み取るために必要な語彙を理解する。②語彙を活用して「アート思考」について書かれた論証文を読み取る技能を身につけている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	10
	リテリングするために、「アート思考」について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉える。	教科書・副教材等					リテリングするために、「アート思考」について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】				
	リテリングするために、「アート思考」について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとする。	リソースの調査					リテリングするために、「アート思考」について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。				
	単 元 6 Super Sniffers Saving the World	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	文章を読み取るために必要な語彙を理解し、それらを活用して動物の能力について書かれた論証文を読み取る技能を身につける。	【生物・科学】					①文章を読み取るために必要な語彙を理解する。②語彙を活用して動物の能力について書かれた論証文を読み取る技能を身につけている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	10
	リテリングするために、動物の能力について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉える。	教科書・副教材等					リテリングするために、動物の能力について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】				
	リテリングするために、動物の能力について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとする。	リソースの調査					リテリングするために、動物の能力について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。				
	定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説							○	○		2
	単 元 7 Perceptions of Time in Different Cultures	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	文章を読み取るために必要な語彙を理解し、それらを活用して文化と時間の感覚の関係性について書かれた論証文を読み取る技能を身につける。	【異文化・国際】					①文章を読み取るために必要な語彙を理解する。②語彙を活用して文化と時間の感覚の関係性について書かれた論証文を読み取る技能を身につけている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	10
	リテリングするために、文化と時間の感覚の関係性について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉える。	教科書・副教材等					リテリングするために、文化と時間の感覚の関係性について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】				
	リテリングするために、文化と時間の感覚の関係性について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとする。	リソースの調査					リテリングするために、文化と時間の感覚の関係性について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。				
	単 元 8 The Thawing Permafrost: Earth's Warning Call	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				

令和 **7** 年度 年間授業計画 教科 **外国語** 科目 **英語コミュニケーションⅢ**
 教科： **外国語** 科目： **英語コミュニケーションⅢ** 単位数： **3** 単位

対象学年組：第 **3** 学年

教科担当者：	河内 裕貴子	深津 香奈子	宮嶋 美絵	神沼 汐里				
使用教科書：	BLUE MARBLE English Communication Ⅲ (数研出版)							

教科 **外国語** の目標：

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 **英語コミュニケーションⅢ** の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り、発表）、書くことを通して、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えあったりする力を養う。	コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書				
【知識及び技能】	・指導事項									
文章を読み取るために必要な語彙を理解し、それらを活用して永久凍土の融解とその影響について書かれた論証文を読み取る技能を身に付ける。	【環境・自然】									
【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	○	○	○	○	9
リテリングをするために、永久凍土の融解とその影響について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉える。	教科書・副教材等									
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）									
リテリングをするために、永久凍土の融解とその影響について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとする。	リソースの調査									
定期考査（第2学期期末考査）/返却と解説							○	○		2

令和 7 年度

年間授業計画

教科

外国語

科目

英語コミュニケーションⅢ

教科： 外国語

科目： 英語コミュニケーションⅢ

単位数： 3 単位

対象学年組：第 3 学年

教科担当者：	河内 裕貴子	深津 香奈子	宮嶋 美絵	神沼 汐里				
使用教科書：	BLUE MARBLE English Communication Ⅲ (数研出版)							

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り、発表）、書くことを通して、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えあったりする力を養う。	コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）					
単元 9 How We Are Influenced by Advertising	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
文章を読み取るために必要な語彙を理解し、それらを活用して広告の影響について書かれた論証文を読み取る技能を身に付ける。	【日常・経済】					①文章を読み取るために必要な語彙を理解する。②語彙を活用して広告の影響について書かれた論証文を読み取る技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	9
リテリングをするために、広告の影響について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉える。	教科書・副教材等					リテリングをするために、広告の影響について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えている。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
リテリングをするために、広告の影響について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとする。	リソースの調査					リテリングをするために、広告の影響について書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。				
単元 10 What Makes a Virtual Community?	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
文章を読み取るために必要な語彙を理解し、それらを活用して仮想コミュニティについて書かれた論証文を読み取る技能を身に付ける。	【科学技術・社会】					①文章を読み取るために必要な語彙を理解する。②語彙を活用して仮想コミュニティについて書かれた論証文を読み取る技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】				9
リテリングをするために、仮想コミュニティについて書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉える。	教科書・副教材等					リテリングをするために、仮想コミュニティについて書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えている。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
リテリングをするために、仮想コミュニティについて書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとする。	リソースの調査					リテリングをするために、仮想コミュニティについて書かれた論証文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。				
単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				
単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】				

3 学期

令和 **7** 年度 年間授業計画 教科 **外国語** 科目 **英語コミュニケーションⅢ**
 教科： **外国語** 科目： **英語コミュニケーションⅢ** 単位数： **3** 単位

対象学年組：第 **3** 学年

教科担当者：	河内 裕貴子	深津 香奈子	宮嶋 美絵	神沼 汐里				
使用教科書：	BLUE MARBLE English Communication Ⅲ (数研出版)							

教科 **外国語** の目標：

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 **英語コミュニケーションⅢ** の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えあったりする力を養う。	コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 [や]	話 [発]	書					
	定期考査（学年末考査）/返却と解説								○	○		2